

## 2008 年 10 月の東北地方の天候

### 【 10 月の特徴 】

○ 高温

○ 中旬の少雨、多照

#### ( 1 ) 2008 年 10 月の概況

この期間は、寒気の南下が弱く、高気圧におおわれて晴れの日が多かったため、気温は高くなった。また、低気圧の影響を受けにくかった東北北部では降水量は少なかった。

上旬と下旬には低気圧や気圧の谷、寒冷前線の影響で大雨となることがあった。一方、中旬は移動性高気圧におおわれて晴れの日が続き、少雨、多照となった。

月平均気温は東北地方で高い。月降水量は東北北部で少なく、東北南部で平年並。月間日照時間は東北北部で多く、東北南部で平年並。

#### ( 2 ) 各旬の天候経過

**上旬：**期間の前半は高気圧におおわれて晴れの日が多かったが、その後は低気圧や気圧の谷が短い周期で通過し、曇りや雨の日が多かった。6 日には三陸沖を北上した低気圧の影響により、東北太平洋側を中心にまとまった雨となった。8 日から 9 日にかけては、気圧の谷や東よりの湿った風の影響で大気の状態が不安定となり、大雨となったところがあった。

平均気温は東北地方で高い。降水量は東北日本海側で平年並、東北太平洋側で多い。日照時間は東北北部で少なく、東北南部で平年並。

**中旬：**期間のはじめは寒冷前線が通過し曇りや雨の日があったが、その後は移動性高気圧におおわれて東北北部を中心に晴れの日が続いた。期間の中ごろには上空の寒気の影響で大気の状態が不安定となり、にわか雨や雷雨となったところがあった。

平均気温は東北地方で高い。降水量は東北地方でかなり少ない。日照時間は東北地方でかなり多い。

**下旬：**期間のはじめは移動性高気圧におおわれて晴れの日があったが、その後は短い周期で気圧の谷や前線が通過し、曇りや雨の日が多かった。24 日には寒冷前線と南岸低気圧の影響で東北南部を中心に大雨となったところがあった。26 日には寒冷前線の影響で大気の状態が不安定となり、秋田県と山形県で突風による被害が発生した。期間の終わりには、強い寒気が南下したため気温は低くなり、30 日には若松で初霜が観測された。

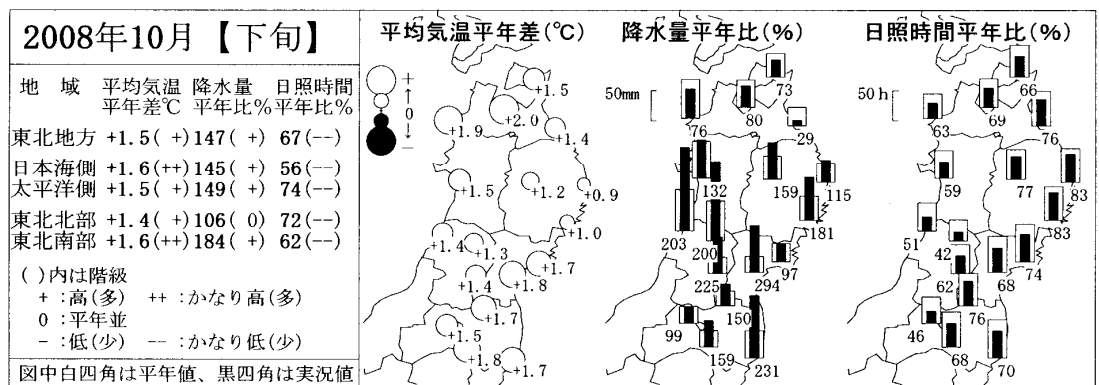
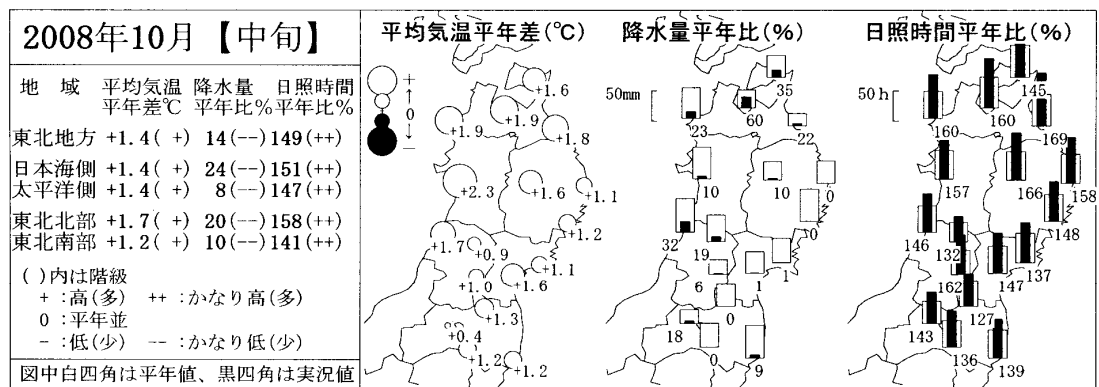
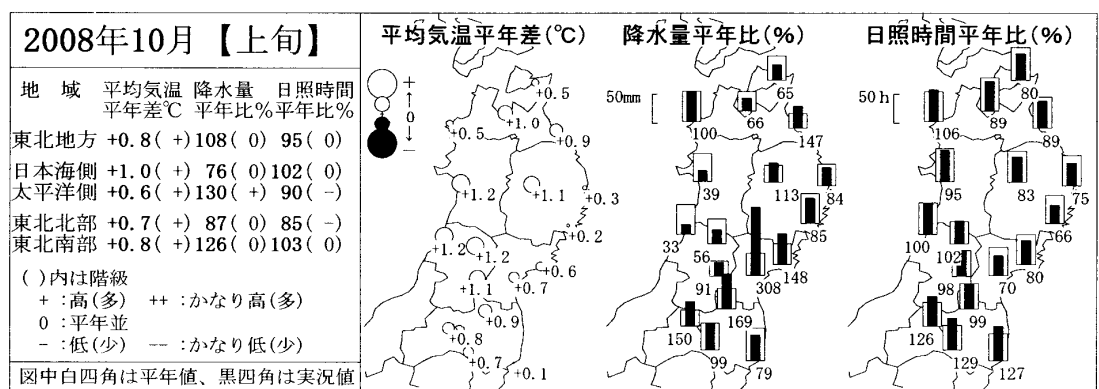
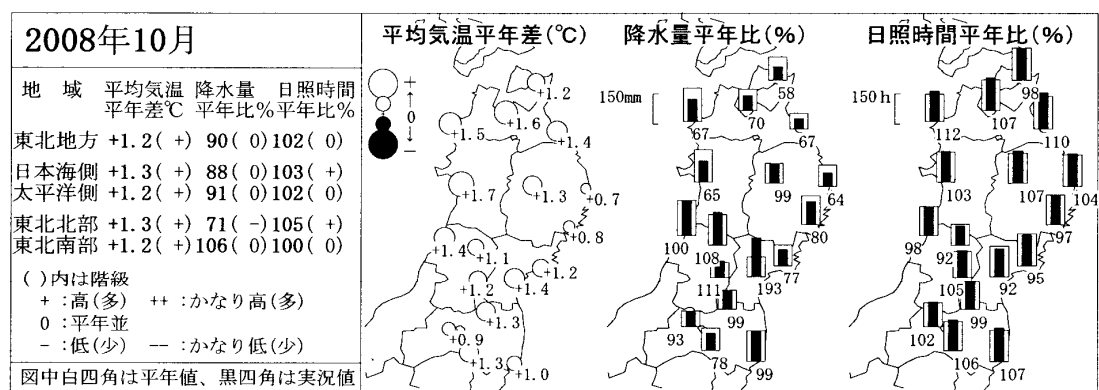
平均気温は東北北部で高く、東北南部でかなり高い。降水量は東北北部で平年並、東北南部で多い。日照時間は東北地方でかなり少ない。

注) 気候統計値は、東北地方にある 17 地点の气象台、測候所、特別地域気象観測所の観測値より求めています。細分地域については 2 ページ目脚注を参照して下さい。

平年値の統計期間は 1971-2000 年です。階級区分については、3 ページ目脚注 2 を参照して下さい。

本件に関する問い合わせ先：仙台管区气象台技術部気候・調査課統計係（電話：022-297-8110）

### (3) 2008年10月の月・旬平均(合計)値の平年差(比)



平年値の統計期間は1971～2000年。

注1) 細分地域

東北日本海側：青森県津軽、秋田県、山形県、福島県会津

東北太平洋側：青森県下北・三八上北、岩手県、宮城県、福島県中通り・浜通り

東北北部：青森県、秋田県、岩手県

東北南部：宮城県、山形県、福島県

#### (4) 2008 年 10 月の月気候表

地 点 名	平均気温(平年差) 階級			降水量(平年比)階級			降水日数 ≥1mm	日照時間(平年比) 階級		
	(℃)	(℃)		(mm)	(%)			(h)	(%)	
青 森	14.2	( +1.6)	+	74.5	( 70)	—	11	163.1	( 107)	○
深 浦	14.8	( +1.5)	+*	110.5	( 67)	—	9	151.2	( 112)	+
む つ	13.4	( +1.2)	+	67.0	( 58)	—	11	156.5	( 98)	○
八 戸	14.1	( +1.4)	+	51.5	( 67)	○	9	179.5	( 110)	+
秋 田	15.3	( +1.7)	+*	105.0	( 65)	—	11	153.2	( 103)	+
盛 岡	13.1	( +1.3)	+	97.0	( 99)	○	10	159.7	( 107)	+
大 船 渡	14.6	( +0.8)	+	114.0	( 80)	○	4	142.9	( 97)	○
宮 古	13.8	( +0.7)	+	67.5	( 64)	○	3	161.3	( 104)	○
仙 台	16.2	( +1.4)	+	191.0	(193)	+*	6	140.0	( 92)	—
石 巻	15.4	( +1.2)	+	80.5	( 77)	○	3	151.4	( 95)	—
山 形	14.4	( +1.2)	+	84.5	(111)	+	9	137.5	( 105)	○
新 庄	13.4	( +1.1)	+	163.5	(108)	○	12	95.2	( 92)	—
酒 田	16.1	( +1.4)	+	174.0	(100)	○	11	140.5	( 98)	○
福 島	16.1	( +1.3)	+	94.0	( 99)	○	4	138.0	( 99)	○
若 松	14.1	( +0.9)	+	72.0	( 93)	○	8	122.8	( 102)	○
白 河	14.5	( +1.3)	+	87.5	( 78)	○	5	153.3	( 106)	○
小 名 浜	17.1	( +1.0)	+	151.0	( 99)	○	9	166.8	( 107)	+

(注) 1. 平年値は1971～2000年の資料から求めた。

2. 「階級」の記号の意味は以下のとおり。

+:高い(多い)      ○:平年並      -:低い(少ない)

各階級の区分値は、1971～2000年における30年間の観測値をもとに、これらが等しい割合で各階級に振り分けられる(各階級が10個ずつになる)ように決めた。

また、値が1971～2000年の観測値の上位または下位10%に相当する場合には階級の「+」に\*を付加した。この場合には

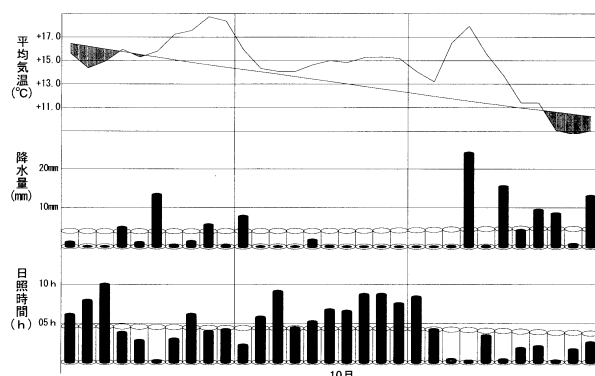
かなり高い(多い)      かなり低い(少ない)

と表現できる。

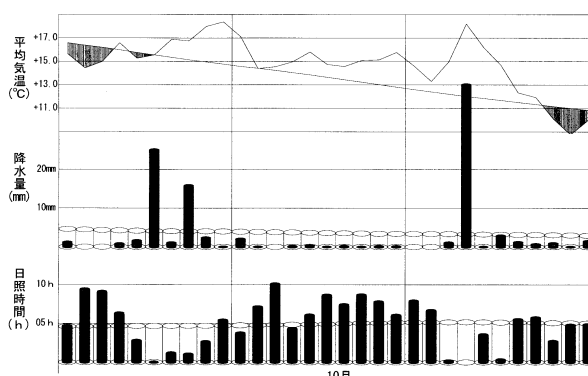
3. 値の横に「)」や「]」がある場合には、月別値を求める際に使用したデータ(日別値)に欠測等が含まれていることを示す。「)」付きの値(準正常値)は通常のものと同様に扱うことができるが「]」付きの値(資料不足値)については、値の下に記載した統計日数(統計に用いた、品質が十分な日別値の数)を参考にして、品質を確かめてから使用されたい。

なお、日別値がすべて欠測のため値が求められない場合は「×」とした。

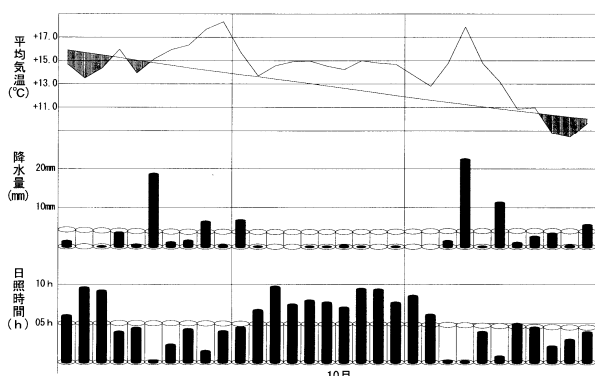
## (5) 2008 年 10 月の日別経過図



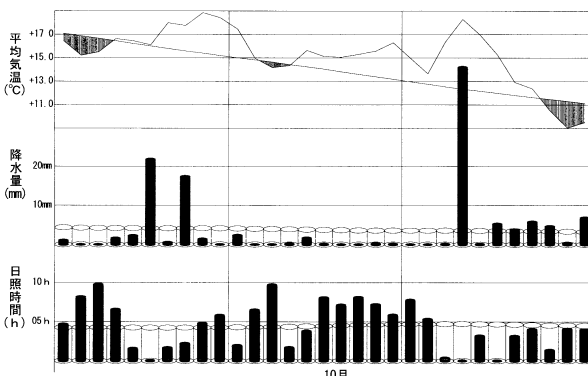
東北日本海側の日別経過図



東北太平洋側の日別経過図



東三陸地方の日別経過図



東北南部の日別経過図

気象官署の日別観測値と日別平年値の地域平均（気温：実線と点線、降水量・日照時間：黒い円柱と白抜き円柱）

## (6) 2008 年 10 月の極値・順位の更新

※順位の更新はタイ記録も含んでいる。タイ記録は「=」で表す。

月平均気温高い方からの順位更新

順位	地点名	平均気温 ℃	平年差 ℃	これまでの最高 ℃（西暦年）	開始年	平年値 ℃
2	深浦	14.8 =	+1.5	15.9（1979）	1940	13.3
3	青森	14.2 =	+1.6	14.9（1998）	1886	12.6
	秋田	15.3	+1.7	15.9（1998）	1886	13.6

月平均気温低い方からの順位更新

3 位以内はなし

月降水量多い方からの順位更新

3 位以内はなし

月降水量少ない方からの順位更新

3 位以内はなし

月間日照時間多い方からの順位更新  
3位以内はなし

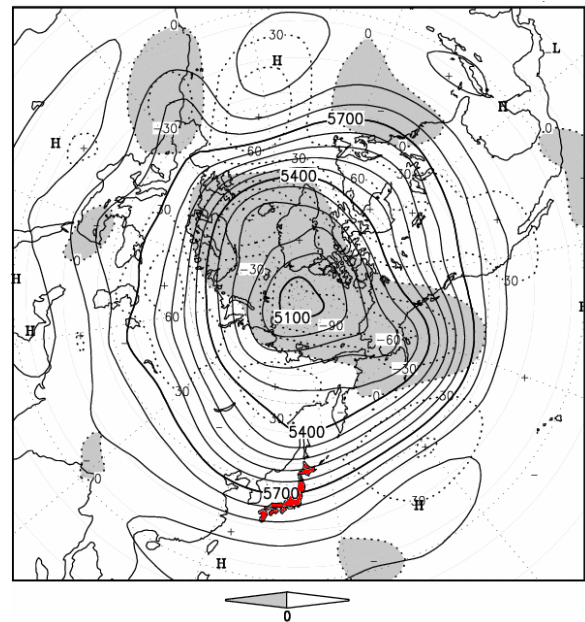
月間日照時間少ない方からの順位更新  
3位以内はなし

(注) 平年値とは 1971～2000 年の 30 年間の値を平均したものである。

### (7) 2008 年 10 月の循環場の特徴

北極付近は負偏差で、それを取り囲むように中・高緯度は帯状に正偏差となり、寒気が南下しにくい大気の流れとなった。一方、亜熱帯域には波列状の偏差パターンが見られ、そのうちの正偏差の中心のひとつが台湾付近に位置した。これらの大規模な偏差パターンの一環として、日本付近は広く正偏差に覆われた。

東北地方は、期間のはじめとおわりに気温が平年を下回る日があったものの、その他の期間は気温の高い日が多かった。



2008 年 10 月の平均 500hPa 高度  
実線は等高線：60m 毎、点線は偏差：30m 毎  
陰影部は負偏差（寒気に対応）

## (8) 2008/2009 年寒候期 季節現象

2008/2009年寒候期 季節現象(初日)									
官署名	初 霜			初 氷			初 雪		
	本年	平年	昨年	本年	平年	昨年	本年	平年	昨年
青森		10. 23	×		10. 29	11. 19	<b>11. 04</b>	11. 7	11. 15
秋田		11. 6	×		11. 13	11. 19		11. 12	11. 15
盛岡	<b>11. 02</b>	10. 18	11. 5		10. 24	11. 5		11. 8	11. 16
仙台		11. 06	11. 17		11. 16	11. 17		11. 22	11. 18
山形	<b>11. 02</b>	10. 24	11. 17	<b>11. 02</b>	10. 29	11. 17		11. 16	11. 18
酒田		11. 12	11. 20		11. 20	11. 19		11. 17	11. 16
福島		11. 6	11. 17		11. 11	11. 17		11. 24	11. 18
若松	<b>10. 30</b>	10. 28	10. 24		11. 6	10. 24		11. 17	11. 18

\* 昨年の青森・秋田の初霜は、積雪によって霜が観測できなかった期間があり、欠測(×)となりました。

初冠雪									
山岳名	海拔(m)	本年	平年	昨年	山岳名	海拔(m)	本年	平年	昨年
ハッコウダサン 八甲田山	1584	<b>10. 12</b>	10. 16	10. 13	ガンドサン 雁戸山	1485	<b>10. 30</b>	10. 28	11. 16
イワキサン 岩木山	1625	<b>10. 29</b>	10. 15	11. 2	リュウザン 瀧山	1362	<b>10. 30</b>	10. 30	11. 16
タイヘイザン 太平山	1170		10. 31	11. 16	イズミガダケ 泉ヶ岳	1175		11. 6	11. 16
イワテサン 岩手山	2038	<b>9. 27</b>	10. 13	10. 15	ザオウザン 蔵王山	1841	<b>10. 30</b>	10. 23	10. 22
チョウカイザン 鳥海山	2236	<b>9. 28</b>	10. 9	10. 13	アヅマヤマ 吾妻山	1949	<b>10. 27</b>	10. 21	10. 21
ガッサン 月山	1984	<b>9. 27</b>	10. 15	10. 22	イイデサン 飯豊山	2105	<b>9. 28</b>	10. 17	10. 22
アサヒダケ 朝日岳	1870	<b>10. 30</b>	10. 19	11. 13	バンダイサン 磐梯山	1819	<b>10. 30</b>	10. 24	11. 13

注: 蔵王山は熊野岳、吾妻山は一切経山の標高を示す。

(11 月 4 日 14 時現在の状況)